

# 学 校 沿 革 史

京都市立修学院小学校

明治 6 年 5 月	一乗寺尋常小学校ができる。
明治 7 年 8 月	修学院尋常小学校ができる。(修学院離宮の中にあった)
明治 9 年	高野尋常小学校ができる。
明治 41 年	修学院尋常小学校が廃校となり、松ヶ崎橋西詰に格知小学校ができる。
大正 5 年 4 月 1 日	今まで松ヶ崎村と組合格知小学校を設立してきたが、両村協議の上、組合を解散し新しく修学院村立修学院小学校尋常小学校を設立することになる。(創立)
	<div> <div>1 元格知小学校</div> <div>修学院区の 1 年から 5 年までと 5 年・6 年</div> </div> <div> <div>2 修学院区集会所</div> <div>付設の実務女子学校</div> </div> <div> <div>3 元一乗寺分校</div> <div>一乗寺区の 1 年から 4 年まで</div> </div> <div> <div>4 元高野分校</div> <div>高野区の 1 年から 4 年まで</div> </div>
11 月 2 日	本校が完成する。
大正 7 年 7 月 10 日	玄関前にクスノキふた株、元農林学校より移植する。
大正 8 年 10 月 15 日	校門ができる。(今の西門)
大正 9 年	このころ校歌ができる。
大正 13 年 2 月 10 日	三育館(講堂)ができる。
昭和 6 年	京都府愛宕郡修学院村が京都市に入り左京区修学ん・左京区一乗寺・左京区山端というようになる。 体育館南側(今の)イチョウを植樹する。
昭和 9 年 9 月 21 日	室戸台風で大きな被害を受ける。
昭和 10 年 6 月 29 日	前夜より豪雨のため、高野川の橋がことごとく落ち、宅地田畑など押し流される。 豪雨のため音羽川が氾濫し講堂横に砂が 1 メートルぐらいたまる。
昭和 16 年	学校名が変わり京都市修学院国民学校となる。
昭和 20 年 4 月	軍需生産のため工場疎開のため、校舎すべてを三菱重工業の工場となり、全校各地域に分散して授業をする。 <div> <div>縁故疎開児童</div> <div>113 名</div> </div> <div> <div>上高野地区</div> <div>宝童寺・三宅八幡・集会所</div> </div> <div> <div>修学院地区</div> <div>建民修練所・七町会館</div> </div> <div> <div>山端地区</div> <div>聖光幼稚園・建民修練所・松ヶ崎国民学校・集会所</div> </div> <div> <div>上一乗寺地区</div> <div>北山御坊・集会所</div> </div> <div> <div>下一乗寺地区</div> <div>養徳国民学校</div> </div>
9 月	終戦となり、本校に復帰する。
昭和 22 年 4 月	京都市立修学院小学校と学校名が変わる。
昭和 25 年	育成学級(今のひまわり学級)ができる。

昭和 34 年	修学院第二小学校ができる。(修学院小学校から分かれる。)
昭和 38 年 6 月 28 日	プールができる。
昭和 39 年	総合遊具ができる。
昭和 41 年	創立 50 周年記念式典を行う。記念誌「山ふもとの学校」発刊。
昭和 42 年	音羽川南側の児童専用通学路ができる。
昭和 45 年 3 月	中校舎 4 教室ができる。

昭和 47 年	運動場南側体育倉庫ができる。
9 月 17 日	台風 20 号により音羽川が氾濫。
昭和 51 年	上高野小学校が修学院小学校から独立する。
昭和 53 年 1 月	南校舎ができる。
昭和 54 年 7 月	北校舎ができる。
昭和 55 年 11 月	体育館敷地内より埋蔵文化財が出土する(縄文・平安・鎌倉時代の土器片)。
昭和 56 年	体育館ができる。
昭和 57 年	スポーツ教室が始まる。
昭和 58 年	本館ができる。「まなびの池」ができる。
昭和 62 年 2 月	創立 70 周年記念誌「子どものための修学院風土記」をつくる。
平成 2 年	創立 75 周年記念郷土資料室「ふるさとひろば」・造形砂場・シュート板ができる。
	生涯学習室「地域文化センター」ができる。
平成 3 年	プール改修始まる。
平成 4 年	プール改修完了。
	中校舎大規模改造(図工室・家庭科室・子どもホールできる。)本館・南校舎・北校舎 廊下壁面塗装やり替え。
平成 5 年	運動場改修される。
平成 10 年 11 月	フロンティアスクール推進事業(理科)の指定を受ける。
	築山記念式典
平成 11 年 10 月	北門横トイレ解体(撤去)する。
平成 16 年	みやこ学校創生事業の指定を受ける。(～平成 17 年)学校の情報化推進校となる。
	禽舎を増築する。
平成 17 年	運動場防球ネットが設置される。
平成 18 年 8 月 10 日	学校運営協議会 発足
平成 19 年	「放課後まなび教室」始まる。
平成 20 年	コミュニティ・スクール推進授業の指定を受ける。(～平成 21 年)
平成 24 年 8 月	第 1 回修学院夏祭りが「修学院はひとつ」のもと 開催される。

9 月	学童大音楽会参加（～26 年）
11 月	男子 400 メートルリレーで、全国大会出場する。（6 年）
平成 25 年 3 月	便きょう会を実施する。（～平成 27 年 3 月（実施予定））
11 月	修小本のリユースフェアを開催する。（～26 年）
12 月	クロスカントリー全国大会に出場する。（6 年）
平成 26 年 2 月	子ども議会（わがまち修学院プロジェクト）を開催する。
平成 27 年 4 月	L D 通級教室（今のにじいろ教室）ができる。
平成 28 年	創立 100 周年を迎える。（記念式典 10 月 28 日）
平成 29 年 3 月	高架水槽の撤去，水道管の入替工事
平成 30 年 11 月	ウッドデッキリニューアル工事
平成 31 年 2 月	第 33 回京都市小学校大文字駅伝大会 準優勝
令和 2 年 3 月 5 日	新型コロナウイルス感染症防止のため，京都市立学校臨時休業（～R2. 5. 31）
令和 3 年 2 月	GIGA スクール構想に基づく取組が始まる。
令和 3 年 8 月	本館 1 階廊下改修
令和 4 年 7 月	コンピュータ室改修